

中国観音霊場会 観音だより

観音ラブレター No.47

本年度合同大法要 佛通寺に於いて無事円成

●編集・発行 中国観音霊場会青年部
〒755-0067 山口県宇部市小串210 宗隣寺内
TEL 0836-21-1087 FAX 0836-21-1137



中国観音霊場合同大法要 平成22年10月28日 於：佛通寺



合同大法要御礼

第十二番札所 佛通寺

十月二十八日、当山で平成二十二年中国観音霊場会合同大法要が開催され、盛大且つ厳粛のうちに無事円成する事が出来ました。誠にありがとうございます。これもひとえにご加担、ご協力して頂いた霊場会寺院の皆様、先達会の皆様方をはじめ、遠路各地より参拝くださいました皆様方との心を一つにした和合の賜物であると、衷心より厚く御礼申し上げます。

また、この度の大法要を迎えるにあたり、当山檀信徒とともに誠心誠意尽くしたつもりでございますが、会中、なにかと不行き届きの点、ご寛容の程お願い申し上げます。

開催期間中、皆様方が霊場巡拝で培った「おもてなし」の心で、お互いをご接待する姿を境内随所で見えるにつけ、その姿はまさに観音様そのものであると清々しい気持ちにさせて頂き、これもご法縁の「おかげ」であると感謝いたしました。

今後とも観音様との法縁に報いるため、皆様方のご協力を頂きながら、観音信仰の根本道場として益々発展するよう精進する決心を改めて誓う次第でございます。宜しくお願い致します。

先ずは、御礼の挨拶とさせていただきます。

当山一同 合掌

「中国観音 友の会」会員募集のご案内

中国観音霊場会では、皆様により親しんで戴くために「中国観音友の会」を作り、右の要項で活動して参ります。多くの方とご縁を結ばせていただき観音信仰を深めて参りたいと思いますので、この機会にご入会いただきますようご案内申し上げます。

- 年会費 ▶ 2,000円
期間 ▶ 1ヶ年(例)平成22年3月3日振込の場合は、平成22年4月1日から平成23年3月末までとなります。
特典 ▶ ①「観音だより」を年4回ご指定の場所に郵送致します。
②各寺院において色々な特典(記念品の進呈等)がございます。
③入会初年度は、中国観音霊場会発行の「ザ・観音」を進呈します。
④毎年秋に行われます合同大法要において特別に祈願したお守札を授与致します。
⑤2年目以降の継続会員には、継続年数(3年、5年、7年、10年、15年、20年)により記念品を贈呈致します。

詳しいお問い合わせは 中国観音霊場会「中国観音 友の会」事務局
〒729-0471 広島県三原市高坂町許山22 佛通寺内 TEL 0848-66-3502 FAX 0848-66-2563

先達だより

中国観音霊場先達会
大先達 永松聖善

観音菩薩を求めて

福岡県在住の為、四〇五年前から福岡市の観光旅行会社募集の中国観音巡拝の先達を勤めさせて頂いております。三月から十月の八ヶ月で各札所を巡りますが、寺院募集の団参と異なり、観光旅行会社募集の場合参加される方の宗派はバラバラ、巡拝の目的や経験もいろいろ、そして観光旅行会社のお客様という立場の方々の団参となります。この為、参加された人達の気持が一つにまとまって頂くように、次の二つの話をしています。一つは江戸時代に記された「西国巡礼をする際の心得」です。これは巡拝に参加する時の心構えが画かれたものです。

この中に「巡礼修行の人は菩提の為の道中なれば仏・菩薩と心を同じふして、慈悲柔和にして、己を責め、他を助るを第一と心掛け、同行の中に行き届かぬ人あらば傍より気をつけ過ちなきやうに世話し、もし病人・足弱きなど出て来ば、その人の気兼ねなき様に心よく介抱し、あるいは年長の荷物を助け持つなど万端に気をつけ、ただ人を助るを第一の修業と心がくべし。これ他の為にするにあらず、自分の菩提を得んための修業なり。」とあります。

観音霊場巡拝の目的は札所を巡って観音様にお参りし、「ご縁を頂くことだ」と言われております。この為、皆さんは観音様の前で熱心にお経をお唱えし、いろいろな願い事をされる訳ですが、実はそれだけでは不十分、それでは御縁は頂けないと、この江戸時代の文は言っております。

巡拝で最も大事な事は道中、宿の中、或いはお寺の中での同行の人達、現在では同じバスに乗り合わせた、ほとんど初対面の人達に対して優しい心を持った心配りをして助けることなのです。

もう一つは一休禅師の話をしています。一休禅師がある人から「観音様は何処におられますか？」と尋ねられたそうです。一般的には観音様は南の島に、中国であれば普陀山、インドだとコモリン岬、チベットではポタラ宮と言われているのですが、その時一休さんは「みなみにある。」と答えていらいます。この「みなみ」とは南に掛けて実は「皆身」という意味を示しています。つまり、皆さんの身体の中、心の中に観音様は住んでおられると言われたそうです。

如何でしょうか？ 皆さん、観音霊場を巡ってこれから観音様に御縁を頂くこととされておりますが、実は観音様は自分の中におられるということになりますね。そしてその観音様と会える方法が最初に紹介した「心得」の中で述べられている事なのです。

皆さんの心の中に住んでおられる観音様、日頃は心が世俗の垢、煩惱にまみれて、観音様の存在に気がつきません。又、観音様も表に出られず、陰に隠れておられるのでしよう。ところが、巡拝は日常の生活を断ち切り、全く正対空間にこの身を置く事になります。そこでは今までの積りに積もった心の汚れを洗い落とす事ができるのです。そしてその事がひいては、観音様がお姿を現して頂ける環境を作り出すことを意味します。後は皆さん方各自の心掛け次第だと思えますが！

仏様の教えは聞くだけでは駄目、実行することが大事とまづはバスの中で観音様になったつもり、観音様の真似をして周りの人達に接してみましよう。

これをお読み下さった会員の皆様、巡拝の折にはどうか皆さん自身が観音様になって下さい。観音様を求めるのではなく、観音様の真似をして他の方と接して下さい。きっと結願の時には沢山の観音菩薩がバスの中に現れるでしょう。

合掌

Q 巡拝や仏前でなぜ線香をたくのですか
(17歳・女性)

A 線香は、仏様への大事ななお供物です。その香りは、仏様に届くだけではなく、線香を焚く本人はもとより、周囲のたれ彼の区別なくゆきわたる徳をもっています。それは仏様の慈悲心と同じように四方に無限に広がり私達に深い喜びと信心をおこさせます。そして線香には、一度火をとますと燃え尽きるまで芳香を放ち続けることから、命

有る限りの仏様への信仰と、自らが物事を行うとき努力し続けることをあらわしています。また、線香は良い香りを放って、時と所と己の不浄を全て清める徳を持っているので、身体や心の汚れを洗い、清浄な心で仏様にお参りする為に線香をたくのです。

回答者/第十四番札所大聖院
吉田 正裕

編集部は皆様の、ご意見、ご感想を随時受け付けております。観音様と皆様の良き架け橋となる様、紙面に反映させていただきたいと思いますので、是非、お寄せください。本年度も残り僅かとなりました。寒向のみぎり、ご法体にご自愛の程お願い申し上げます。
(編集部 宗隣寺内 山中 祐生)

中国三十三観音霊場会寺院																																				
鳥 取 県			島 根 県			山 口 県			広 島 県			岡 山 県																								
第三十三番	第三十二番	特別霊場	第三十一番	第三十番	第二十九番	第二十八番	第二十七番	第二十六番	第二十五番	第二十四番	第二十三番	第二十二番	第二十一番	第二十番	第十九番	第十八番	第十七番	第十六番	第十五番	特別霊場	第十四番	第十三番	第十二番	第十一番	特別霊場	第十番	第九番	第八番	第七番	第六番	第五番	第四番	特別霊場	第三番	第二番	第一番
大雲院	観音院	摩尼寺	三佛寺	長谷寺	大山水寺	雲樹寺	一畑寺	鯛淵寺	禅定寺	神門寺	多陀寺	観音院	大照院	功山寺	宗隣寺	龍蔵寺	洞春寺	漢陽寺	般若寺	大聖院	三瀧寺	佛通寺	向光寺	千國寺	西土寺	浄土寺	明王院	円通寺	蓮台寺	法界寺	木生寺	誕生寺	正樂寺	餘慶寺	西大寺	

寺院短信

第二十一番札所
(山口県萩市)

潮音山 観音院

お知らせ

先般、観音堂修復に伴い、萩市文化財保護課、設計士、施工業者と共に萩市民の方、地元の方を対象とした解体報告会を開催いたしました。天候にも恵まれ、事前申込み頂いた約一〇〇名全員の方にヘルメットを着用頂き、足場を一段一段慎重に上がり、内部の説明と観音堂最上部より、指月山、日本海へとつながる橋本川等、萩市の風景を一望して頂きました。



皆様方に「本日はこのご縁を頂いて本当に素晴らしい日になりました」とお声掛け頂き、嬉しく思うと同時に身の引き締まる思いが致しました。皆様とのご法縁に報い、この大事業を完遂すべく、今後とも精進してまいりますので、ご参拝下さいました際には、是非ともご理解、ご協力の程お願い申し上げます。

合掌

寺院短信

第十四番札所
(広島県宮島町)

多喜山 水精寺 大聖院

十三参りと

三鬼大権現

平成二十三年二月六日(日)厳修

三鬼大権現は大同元年(八〇六)弘法大師が弥山で虚空蔵求聞持法のご修行の砌、当山鎮護・仏法擁護のために勧請された鎮守で、大日如来、虚空蔵菩薩、不動明王の化身です。

十三参りとは、古来より数え年で十三歳になった子どもが知恵・福德を授かりに虚空蔵菩薩に参拝する事で、「智恵もらい」「智恵詣り」とも言われています。

当山では三鬼大権現御宝前にて子どもさんの「十三参りの御祈禱」を厳修した後、「子ども豆まき」を致します。お子様の健やかな成長を願い是非、お誘い合せの上ご参拝くださいますようご案内申し上げます。

*午前十一時より

智恵福德十三参り御祈禱

*午前十二時より

子ども豆まき(景品付)

*祈禱料

お一人様一万円

(特別祈禱札・記念品を授与)

寺院短信

第二十二番札所
(鳥根県浜田市)

亀甲山 多陀寺

合同法要のご案内

平成二十三年九月十七日(土)厳修

来年は当霊場会が開創して三〇周年を迎えます。現在様々に記念事業を計画中ですが、例年の合同大法要を、来年は創立三〇周年記念大法要をとして当山にて厳修することが決定されました。

これも観音様のお導きとして、法悦歓喜の法要となります様に準備を進めてまいります。何卒皆様には今からご予約をいただき、多数のご来山ご参拝をお待ち申し上げます。

合掌

当日の主な予定

三〇周年記念合同大法要

(霊場会全寺院出仕)

*本尊十一面観世音菩薩特別開扉

*日中韓合同法要

*中国観音聖地

普陀山ご一行来山予定

・韓国観音霊場ご一行来山予定

*平和祈念柴燈大護摩供養

*大般若経転読法会

(午後より地元寺院にて厳修)

観音様から「生きる力をいただく旅」、それが観音巡拝の旅。

寺院短信

第七番札所
(岡山県倉敷市)

補陀洛山 円通寺

一石一字

写経奉納

当山では古来石書奉納勸進が行われています。山内には石書般若経塔、法華経塔、華嚴経塔など沢山あり、塔の下には一個の小石に経文の一字を写経し奉納祈願されています。

この度、(十一月六日)良寛さん百八十回忌法要を記念して、良寛さんの拝受した「印可の偈」の石碑を建立し、台座に石室を設けて小石に般若心経の一字一字を写経して奉納しました。

此れを機会に良寛さん二百回忌の二十年先まで石書般若心経奉納勸進を続けます。

お参りの際に白い小石に一字の経文を書いて願いをこめてご奉納下さいます様ご案内申し上げます。

お問合せ

補陀洛山 円通寺

電話 〇八六一五二二一四四四

寺院短信

第二十九番札所
(鳥取県大山町)

角磐山 大山寺

節分会祈願法要

角磐山大山寺は、千三百年程前(七一八年)金蓮上人により開山され、ご本尊地藏菩薩の信仰を中心に、古くから「大山さん」と親しまれて来ました。

ことに中世より節分の大法会を修し国家安全の源となる各家の繁栄と除災招福の祈願を行い、十方有信者の所願成就を祈り、その守り札を広

住職法話

第二十七番札所
(島根県安来市)

瑞塔山 雲樹寺

住職 醍醐 幸司

はくちよう飛来

朝霧の中を黒い塊が飛んでいる。三角形の飛来物が大きな円を何度も描きめぐりと着地した。十月三十日 午前六時五二分、はくちようが舞い降りた。又、今年も安来市の能義平野に、はくちようの姿が眺められる。四季の移ろいを感じられる。氷が張る水田の中ではくちようが夜をすごす。朝になると群れを作って飛び立っていく。豊かな自然が有るおかげだ。雪を頂く大山が眺められ、はくちようが餌を啄む姿が絵になる。巡礼の折には是非この風景を見てほしい。大自然に抱かれて生きていることを感じられることだろう。ありがたいことだ。



くお授けしたのを起源としております。

今日に至るまでこの修法は、二月三日の節分の日に当山本堂にて連綿として続けられています。本年度もこの法会を迎えるにあたり、ここに除災招福・牛馬繁栄のご祈願を謹んでご案内申し上げます。

合掌

平成二十三年二月三日(木)

時間 午前十時より

於 大山寺本堂

祈願申し込み等ご相談は大山寺までおたずね下さい。
電話 〇八五九一五二二一五八

中国観音霊場会ホームページ開設
<http://kannon.org>



中国観音霊場 第22番札所



亀甲山 多陀寺

〒697-0002
鳥根県浜田市生湯町1767
TEL 0855-28-0677
FAX 0855-28-2274

中国観音霊場 第29番札所



天台宗 別格本山
角磐山 大山寺
<http://daisenji.jp/>



補陀洛山 円通寺

〒713-8123
岡山県倉敷市玉島柏島451
TEL 086-522-2444

宮島「弥山」への直行便



宮島ロープウェイ 0829 44-0316
広島県廿日市市宮島町紅葉谷公園

潮音山 観音院

〒758-0003 山口県萩市大字山田五一四八番
電話 〇八三八一三二二六八二